

参考資料 平成15年度事業計画のポイント

ページ

1) 安全・安心な地域づくり(災害対策の推進)

大河津可動堰改築に着手	
信濃川水系信濃川：新潟県分水町	...P1
H10.8梅雨前線豪雨による都市型水害の解消(西川排水機場完成)	
信濃川水系西川：新潟県新潟市	...P2
信濃川下流「堤防強化対策」の重点的整備	
信濃川水系信濃川：新潟県白根市他	...P3
土砂災害を防止し自然環境との調和を目指す(登川上流第2号砂防えん堤本体着手)	
信濃川水系魚野川：新潟県塩沢町	...P4
井田川の治水安全度向上(大坪用水堰改築)	
神通川水系井田川：富山県八尾町	...P5
透過型有脚式突堤2基目に着手(新工法による海岸侵食対策)	
下新川海岸：富山県黒部市	...P6
常願寺川水辺の築校プロジェクトの整備促進(本宮砂防えん堤の補強対策)	
常願寺川：富山県上新川郡大山町、中新川郡立山町	...P7
大規模引堤による治水安全度向上(梯川重点地区改修)	
梯川水系梯川：石川県小松市	...P8
先端技術を駆使した完全無人化施工(柳谷上流砂防えん堤群の整備促進)	
手取川水系牛首川：石川県白峰村	...P9
無堤地区の解消に向けて事業推進(千曲川無堤地区対策)	
信濃川水系千曲川：長野県中野市、豊田村	...P10
災害弱者施設を保全し流域の安全度向上(苗場砂防えん堤の本体着手)	
信濃川水系魚野川中津川：長野県栄村	...P11
緑の渓流を再生する浦川渓岸山腹工の促進(急峻な斜面での無人化施工)	
姫川水系浦川：長野県小谷村	...P12
横川ダム 本体基礎掘削概成	
荒川川水系横川：山形県小国町	...P13
滝坂地すべり対策事業の促進	
阿賀野川(滝坂地区)：福島県西会津町	...P14
地域振興資源を保全し活力ある社会を支援(岩坪谷第4号砂防えん堤の本体着手)	
神通川水系平湯川：岐阜県上宝村	...P15
新井郷川(福島潟)広域基幹河川改修事業(新規)	
阿賀野川水系福島潟：新潟県豊栄市他	...P16
鯖石川広域基幹河川改修事業	
鯖石川水系鯖石川・別山川：新潟県柏崎市	...P17
黒瀬川鉄道橋・道路橋緊急対策事業(新規)	
黒瀬川水系黒瀬川：富山県黒部市	...P18
倉部川都市基盤河川改修事業(新規)	
倉部川水系倉部川：石川県松任市	...P19
旭橋 <small>あさひばし</small> の事業化(新規)	
一般国道345号 <small>いわふね</small> ：新潟県岩船郡荒川町 <small>あらかわまち</small> ～同郡神林村 <small>かみはやし</small>	...P20

新潟港海岸（西海岸地区）の整備推進	
新潟港海岸：新潟県新潟市	...P21
新潟市万代シティ雨水対策（公共下水道）の完了（完成）	
新潟県新潟市	...P22
金沢駅周辺雨水対策（公共下水道）の推進	
石川県金沢市	...P23

2) 広域的連携交流・活力ある地域づくり（外との交流・内なる連携の推進）

三條大橋の完成	
一般国道8号：新潟県三条市	...P24
横雲バイパスの暫定2車線供用（全線開通）	
一般国道49号：新潟県中蒲原郡横越町～同郡亀田町	...P25
能越自動車道 高岡砺波道路の部分供用（全線開通）	
一般国道470号：富山県高岡市	...P26
魚津滑川バイパスの暫定2車線供用（全線開通）	
一般国道8号：富山県魚津市～滑川市	...P27
主要地方道万尾宇波線の事業化（新規）	
富山県氷見市	...P28
金沢外環状道路 金沢東部環状道路の暫定2車線供用（北陸自動車道との接続）	
一般国道8号：石川県金沢市	...P29
月浦白尾IC連絡道路	
津幡バイパスの暫定2車線供用（全線開通）	
一般国道159号：石川県河北郡宇ノ気町～同郡津幡町	...P30
主要地方道七塚宇ノ気線の部分完成2車線供用	
石川県河北郡七塚町～同郡宇ノ気町	...P31
新潟みなとトンネルの早期全線供用	
新潟港：新潟県新潟市	...P32
臨港道路(東西線)の整備推進	
伏木富山港：富山県新湊市	...P33
多目的国際ターミナル[岸壁(-14m)]の完成	
伏木富山港：富山県高岡市	...P34
臨港道路(外港1号)の整備推進	
伏木富山港：富山県高岡市	...P35
航路泊地(-10m)の拡幅整備推進	
金沢港：石川県金沢市	...P36
旅客船ターミナルの整備推進	
七尾港：石川県七尾市	...P37
多目的国際ターミナルの整備推進～岸壁(-14m)(2号)～	
敦賀港：福井県敦賀市	...P38
臨港道路3号線(ト礼)の完成	
敦賀港：福井県敦賀市	...P39
都市計画道路 呉羽町袋線（富山大橋）の整備推進	
富山県富山市	...P40
都市計画道路 鳴和三日市線（御影大橋）の新規事業着手（新規）	
石川県金沢市	...P41

3) 美しさと文化の香りがする地域づくり(暮らしやすい住環境の整備)

地域と一体となった水環境改善の取り組み

・湯川放水路水環境整備事業

阿賀野川水系湯川：福島県会津若松市 ...P42

・宇奈月ダム水環境改善事業

黒部川水系黒部川：富山県下新川郡宇奈月町 ...P43

和島^{わしま}バイパスの暫定2車線供用(全線開通)

一般国道116号：新潟県三島郡^{さんとう}和島村～同郡^{てらどまりまち}寺泊町 ...P44

加賀^{かが}拡幅の事業化(新規)

一般国道8号：石川県加賀市 ...P45

万代島再開発事業の整備推進

新潟港：新潟県新潟市 ...P46

国営越後丘陵公園の整備推進

新潟県長岡市 ...P47

とおかまち地区まちづくり総合支援事業の新規着手(新規)

新潟県十日町市 ...P48

下新町^{しもしんまち}土地地区画整理事業の完了(完成)

富山県富山市 ...P49

高岡おとぎの森公園事業の完了(完成)

富山県高岡市 ...P50

門前町^{かづし}總持寺周辺地区街なみ環境整備事業の新規着手(新規)

石川県鳳至郡門前町 ...P51

新潟第2合同庁舎の整備

新潟県新潟市 ...P52

七尾第2合同庁舎の工事着手(着工)

石川県七尾市 ...P53

大河津可動堰改築に着手

～ 著しく老朽化した施設の改築及び流下能力不足の解消～
信濃川水系大河津分水路（新潟県西蒲原郡分水町）

1. 事業の概要

1) 目的

大河津可動堰は、信濃川と大河津分水路の分派点に位置し、昭和6年に完成して以来、洗堰あらいぜきとともに大河津分水の根幹的施設(分流制御施設)として、治水、利水機能等に大きな役割を果たしてきています。しかし、設置後70年以上経過し、施設本体の老朽化が顕著となるとともに、敷高等の影響により流下能力不足が生じており、その抜本的対策が急務となっています。

可動堰が倒壊すると、信濃川に水が流れなくなり、新潟平野の利水に甚大な被害をもたらすだけでなく、治水上も洪水時の右岸堤の破壊につながり、下流域に甚大な被害をもたらす可能性があるため、可動堰の改築が必要となっています。

2) 全体計画

堰本体改築、低水路掘削 等

2. 事業の経緯

平成15年度に「特定構造物改築事業」により、改築事業に着手します。

3. 平成15年度事業の内容

平成15年度は、新しい堰の設計に着手します。



H10.8梅雨前線豪雨による都市型水害の解消 ～西川床上浸水対策特別緊急事業(西川排水機場増強)の完成～ 信濃川水系西川(新潟県新潟市)

1. 事業の概要

1) 目的

西川は大河津分水路から分派後、越後平野の西側を北流し、新潟市で再び信濃川へ合流する一級河川ですが、流域内の地盤が低いことから、流域内に降った雨は全て西川へ強制排水されています。

平成10年8月の梅雨前線豪雨では、西川への排水能力の不足により床上浸水359戸、床下浸水936戸と流域に甚大な被害が発生しました。

このことから、平成11年度より再度災害を防止(家屋等浸水被害の軽減)するため、新潟市、新潟県、国土交通省の三者が一体となり、排水機場の新設、増強や河川改修等を実施しています。

2) 全体計画

国土交通省：西川排水機場増強：平成11年度～平成15年度

新潟市：小新ポンプ場新設、雨水専用バイパス管の敷設：平成12年度～平成16年度

新潟県：西川河川改修(堤防嵩上げ)：平成12年度～平成14年度

2. 事業の経緯

平成11年度に「床上浸水対策特別緊急事業」に採択され、事業に着手。

平成15年度に西川排水機場増強が完成。

3. 平成15年度事業の内容

平成15年度は、既設排水機場との接続、制御装置整備(西川排水機場)を実施し、完成させます。



戦後最大(昭和53年)洪水への対応 ～緊急対策特定区間の設定「堤防強化対策」～ 信濃川水系信濃川(下流)(新潟県白根市ほか)

1. 事業の概要

1) 目的

信濃川下流は、その氾濫域に新潟県の主要な都市が存在するため、ひとたび氾濫が起きると甚大な被害が予想されます。しかし、いまだに堤防が低く、昭和53年6月の出水では堤防の高さまで水位が上昇し、水防活動の努力もあったものの、各地で湛水が生じるなど、まだまだ整備が遅れています。

本事業は、昭和53年洪水と同規模の洪水を安全に流下させることを当面の目的として、高さの低い暫定堤防を完成堤として整備する「堤防強化対策」を重点的に実施します。

2) 全体計画

築堤、用地補償、樋管改築 等

2. 事業の経緯

平成9年度より、堤防強化対策に着手。

平成15年度より、緊急対策特定区間に設定、重点的に事業を実施します。

3. 平成15年度事業の内容

平成15年度は、白根市大郷地先ほかにおいて、用地補償、築堤等を実施します。

昭和53年出水状況



土砂災害を防止し自然環境との調和をめざす

登川上流第2号砂防えん堤本体着手

～新潟県南魚沼郡塩沢町～

1. 事業の目的

1) 目的

信濃川水系魚野川右支川登川は、昭和56年・57年の大出水をはじめ幾度となく土砂災害がくり返されてきました。流域の地質は脆弱であるとともに河床には大量の不安定土砂が堆積しています。再び大出水が発生すれば多量の土砂が流出し下流域に大きな被害を及ぼすおそれがあることから、土砂災害防止の観点から砂防えん堤を整備し、被害を軽減するものです。

当えん堤は、鋼製セルとダブルウォールで構成したスリットタイプの砂防えん堤であり、平常時には土砂を下流に流し河床低下を防ぎます。また、スリット構造のため溪流の連続性を妨げないことから生態系への保全も図られているとともに、えん堤内部には現場で発生した土砂を中詰め材として活用しコスト縮減を図ります。

2) 全体計画

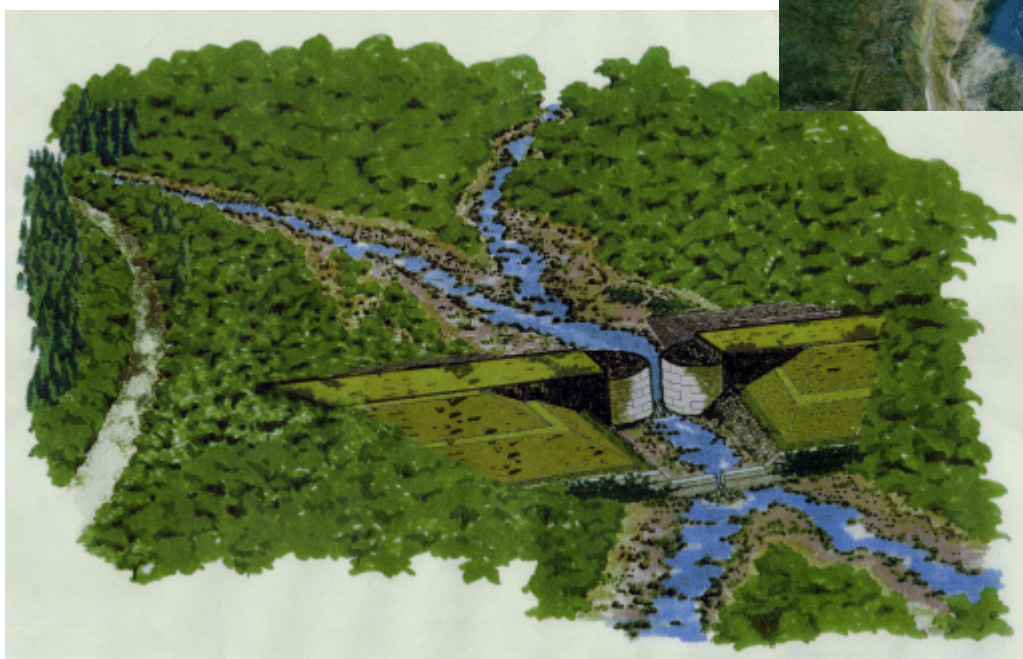
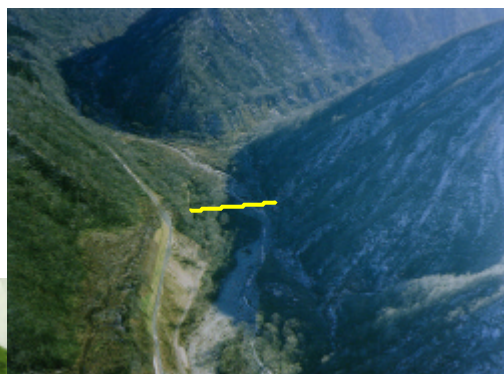
事業計画：砂防えん堤1基（高さ14.5m、長さ150.0m）

2. 事業の経緯

平成13年度から事業着手

3. 平成15年度事業の内容

えん堤本体に着手します。



登川上流第2号砂防えん堤完成イメージ図

おおつぽようすいせき
大坪用水堰改築 本体工事に着手
～神通川支川井田川の治水安全度向上～
神通川水系井田川（富山県婦負郡八尾町）

1．事業の概要

1) 目的

昭和41年に設置された大坪用水堰（農業用取水堰）は、神通川支川井田川の扇状地の扇頂部に位置し、治水上重要な箇所には設置されていますが、堰高が高く、かつ固定堰のため洪水流下時のネックとなっています。

そのため、流下能力の向上を図ることを目的に可動堰に改築するものです。

改築にあたっては、八尾町で実施する「まちづくり総合支援事業」と連携を図りながら実施しています。

2) 全体計画

堰改築、築堤護岸、河道掘削 等

2．事業の経緯

平成14年度に「特定構造物改築事業」に採択され、改築事業に着手。

平成15年度より、堰本体工に着手します。

3．平成15年度事業の内容

平成15年度は、堰本体工及びゲート製作等を実施します。



とうかがたゆうきやくしきとってい
透過型有脚式突堤の2基目に着手
～新工法による海岸侵食対策～
しもにいかわ くろべ
下新川海岸（富山県黒部市）

1. 事業の概要

1) 目的

下新川海岸^{いくじ}生地地先は、海底勾配が1/3程度と極端に急勾配であり、富山湾特有の「寄り回り波」をはじめとする高波浪のエネルギーは減衰することなく海岸に押し寄せ、侵食の大きな原因となっています。また、侵食は海岸線のみでなく水深約15～20m地点においても進行していることが明らかになっています。

生地地先周辺の背後地は家屋連担地域であり、侵食や越波に対する安全性を確保することが急務となっていることから、波浪を制御し、前浜を確保するため、透過型有脚式突堤を整備します。

透過型有脚式突堤：供給土砂（沿岸漂砂^{えんがんひょうさ}）を遮断することなく波浪を制御し、急勾配海岸でも設置が可能なように考えられた新工法。

2) 全体計画

透過型有脚式突堤（L=50m）

2. 事業の経緯

工法検討会の結果を踏まえ、平成12年度より透過型有脚式突堤整備事業に着手し、平成14年度までに1基目が完成しています。

3. 平成15年度事業の内容

平成15年度は、2基目の透過型有脚式突堤の製作を行います。



常願寺川水辺の楽校プロジェクトの整備促進

本宮砂防えん堤の補強対策

～ 富山県上新川郡大山町、中新川郡立山町～

1. 事業の目的

1) 目的

本宮砂防えん堤は、常願寺川中流域の狭窄部に位置し、堤長107m、堤高22m、貯砂量5百万立方メートル（日本最大）の砂防えん堤です。

本宮砂防えん堤は、昭和12年に完成し常願寺川の基幹えん堤として、下流域の安全確保に寄与してきました。一方、築造後60年以上が経過し、施設の補強対策が必要となり、平成11年度より副えん堤、護岸工等の整備を促進しています。

整備にあたっては、常願寺川における砂防事業や自然・文化・歴史等を学べる拠点となるよう「水辺の楽校プロジェクト」として地域の意見を踏まえ整備を促進します。

2) 全体計画

事業計画：副えん堤補修、側壁・護岸、魚道工、観測橋

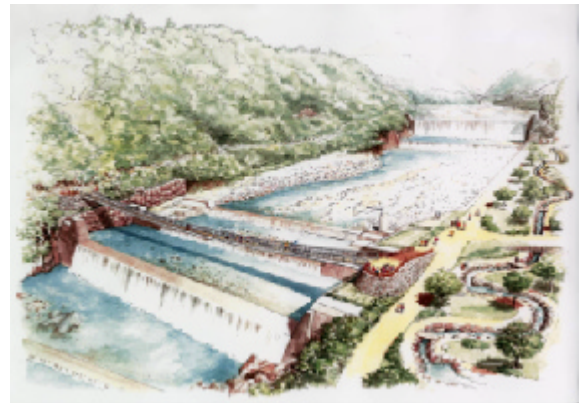
2. 事業の経緯

昭和12年 本宮砂防えん堤完成

平成11年度 本宮砂防えん堤補強に着手

平成11年8月 国の登録有形文化財に登録

平成13年1月 水辺の楽校プロジェクト登録



完成イメージ図

3. 平成15年度事業の内容

えん堤下流の左岸側の魚道整備を完成させ親水護岸の整備を促進します。



かけはし
梯川重点区間改修事業の促進
～大規模引堤による治水安全度の向上～
かけはし かけはし
梯川水系 梯川（石川県小松市）

1. 事業の概要

1) 目的

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。

このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～6.0km迄（前川合流点～白江大橋間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。

また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

2) 全体計画

築堤、旧堤撤去、橋梁架替、分水路整備 等

2. 事業の経緯

平成8年度の着手以降、河川改修に必要な用地取得、補償や引堤による堤防整備を実施しています。

3. 平成15年度事業の内容

引き続き重点改修区間である小松地区の堤防整備（引堤）等を実施します。



先端技術を駆使した完全無人化施工

柳谷上流砂防えん堤群の整備促進

～ 石川県石川郡^{しらみねむら}白峰村 ～

1. 事業の目的

1) 目的

柳谷第3号及び第6号砂防えん堤は、手取川最上流部の柳谷に位置し、白山砂防の足元を押さえる基幹えん堤です。

平成8年の出水により、これらの砂防えん堤が倒壊する危険性が生じたことから、このえん堤の補強を行い、上流側の河床堆積土砂の安定化を図ることを目的としてえん堤下流側において導流落差工及び既設えん堤嵩上げ工を実施します。

工事箇所は急峻かつ狭隘な河床内であり、土石流、落石の危険性が大きく、万一の非常時における避難時間の確保が非常に困難な現場であるため、河床内での作業は完全無人化による工法を採用し、工事中の安全確保を図ります。

2) 全体計画

事業計画：導流落差工、えん堤嵩上げ工、護岸工等

2. 事業の経緯

平成8年災害で柳谷第3号砂防えん堤の副えん堤及び第6号えん堤の左岸側流出。

平成8年度及び10年度に柳谷3号から6号えん堤間を災害復旧。

平成11年度より水叩き形式の落差工（全体計画11段）による抜本的対策に着手。

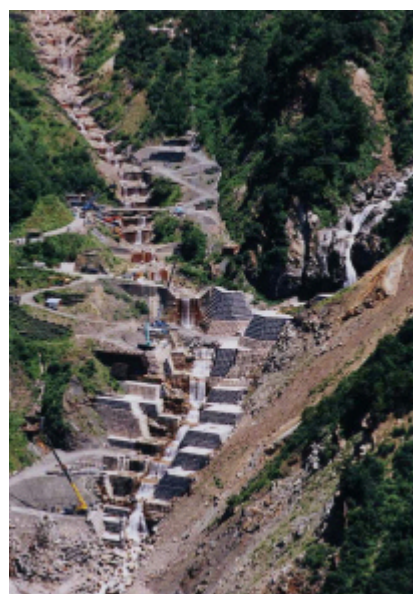
平成14年度 日本初的大型無人クレーン無人化技術開発に着手。

3. 平成15年度事業の内容

落石等崩壊の危険性が高い左岸側の工事箇所において、無人の大型クレーンを使用した砂防えん堤工事を実施します。



大型無人クレーンのイメージ



柳谷上流砂防えん堤群

安心して暮らせる川づくり 無堤地区の解消に向けて事業推進 ～千曲川：立ヶ花下流部無堤地区対策を推進～ 信濃川水系千曲川（長野県中野市、豊田村）

1．事業の概要

千曲川の立ヶ花下流部は川幅が狭く、無堤・弱小堤が連続しており洪水を安全に流すことができないため、昭和56年、57年、58年と連続した大出水のときは大きな浸水被害が生じました。
そのため、昭和56年、57年、58年の洪水を安全に流すことを目的に、無堤地区対策を計画的に実施しています。

2．事業の経緯

整備にあたっては、浸水被害の多い家屋連担箇所を中心に築堤を実施してきており、全体13箇所のうち平成14年度までに7箇所が概成しています。
中野市柳沢地区については平成14年度に着手、豊田村替佐地区については平成8年度に着手し、現在事業を実施しています。

3．平成15年度事業の内容

平成15年度は、中野市柳沢地区と豊田村替佐地区において用地補償及び築堤を実施し、早期完成にむけて事業を推進します。



中野市
柳沢地区
S58出水 浸水状況



豊田村
替佐地区
S58出水 浸水状況

災害弱者施設を保全し安心な社会へ

苗場砂防えん堤の本体着手

～長野県^{しもみのちぐん}下水内郡栄村～

1. 事業の目的

1) 目的

信濃川水系中津川右支川小赤沢^{こあかさわ}は、流域の地質が苗場火山の噴出物で形成されており、上・中流部には大規模な崩壊や地すべりが多いため、非常に脆弱で荒廃が著しい土砂流出の多い溪流です。

えん堤下流に位置する小赤沢地区は、栄村の中心地から遠隔地にあるため、役場支所や郵便局、診療所・保育園といった災害弱者関連施設が位置しており、出水時の多量の土砂流出により大きな被害を及ぼすおそれがあることから砂防えん堤を整備し、被害を軽減するものです。

当えん堤の特徴として、えん堤左岸部は脆弱な地質のため現地発生土とセメントを混合した「I N S E M工法」により人工地山を形成することによりコスト縮減が図られます。

2) 全体計画

事業計画：砂防えん堤 1 基（高さ 23.0 m、長さ 59.0 m）

2. 事業の経緯

平成 14 年度 工事用道路着手

平成 15 年度 えん堤本体に着手

3. 平成15年度事業の内容

えん堤本体内に着手します。



保全対象施設の栄村支所
(施設内には役場、郵便局、保育園が設置)



緑の溪流を再生する浦川溪岸山腹工の促進

急峻な斜面での無人化施工 ～長野県北安曇郡小谷村～

1. 事業の目的

1) 目的

浦川流域は、風吹岳、稗田山を水源とする流域面積22km²の荒廃河川です。流域内は火山堆積物や来馬層からなる極めて脆弱な地質で、明治44年に大災害を引き起こした「稗田山の大崩壊」があり、過去、幾多の土石流が発生し、多大な被害を与えてきたほか、平成7年7月出水には、大量の土砂を姫川本川に流出させて鉄道、道路や民家に被害をもたらしました。このため、H14年度より浦川溪岸山腹工に着手し、土砂生産源となっている溪岸斜面の崩壊を防止し、浦川への土砂流出抑制と流路の安定を図るものです。

また、工事箇所は急峻かつ狭隘な河床内であり、斜面崩落、土石流の危険性が大きく非常時における避難が困難な現場であるため斜面での作業は無人化による工法により工事中の安全確保を図ります。

2) 全体計画

事業計画：山腹工、溪岸工等

2. 事業の経緯

平成14年度より事業着手し山腹工を実施。

3. 平成15年度事業の内容

平成15年度は引続き山腹工の整備を促進します。



浦川の溪岸斜面の崩壊状況



無人機械による施工状況



緑化後のイメージ図

横川ダム 本体基礎掘削概成

やまがたけんにしおきたまくん おくにまち
山形県西置賜郡小国町

1.事業の概要

1) 目的

洪水調節

(ダム地点の基本高水流量 880m³/s のうち、570 m³/s の洪水調節を行う。)

河川環境の保全のための流量確保

(ダム地点下流横川及び荒川沿川の既得取水の安定化等のための流量確保。)

工業用水の供給

(小国町に対し、最大 7,000 m³/日の工業用水を供給する。)

発電

(横川ダムの建設に伴い、新設される横川発電所において、最大出力 6,300kw の発電を行う。)

2) ダム諸元

ダム形式：重力式コンクリートダム

ダム高：72.5m

堤体積：約 27 万 m³

総貯水容量：2,460 万 m³

2.事業の経緯

昭和 62 年度

実施計画調査着手

平成 2 年度

建設事業着手

平成 3 年 3 月

基本計画告示

平成 3 年 12 月

補償基準妥結

平成 13 年 11 月

付替道路の主要地方道川西小国線供用

平成 15 年 3 月

横川ダム本体建設第 期工事発注

3.平成 15 年度の実施内容

ダム本体工事を推進し基礎掘削を概成させます。また、主要地方道^{たまがねまぎわ}玉川沼沢線付替工事を完了し供用します。



本体施工箇所付近（上流側より望む H14.11 撮影）

大規模地すべりから阿賀野川流域を守る！

滝坂地すべり対策事業の促進

～ 福島県^{やまくん}耶麻郡^{にしあいづ}西会津町 ～

1. 事業の目的

1) 目的

阿賀野川水系阿賀川に接する滝坂地すべりは、面積約150ha、推定地すべり移動土塊量約4800万 m^3 であり、日本有数の大規模地すべりです。地すべり活動が活発化すると、その移動土砂が阿賀川を閉塞し、沿川に浸水被害などをもたらす懸念があるため、阿賀野川流域の治水上重要な箇所となっています。

このため、平成8年度より直轄事業として着手し、地すべりを発生させる誘因である地下水を排除する集水井等の整備を進めています。

2) 全体計画

事業計画：排水トンネル、集水井、排水ホースリング、集水ホースリング等

2. 事業の経緯

平成8年度 直轄事業として着手
平成11年度 下沢の目集水井群対策完了
平成14年度 大石出口集水井群対策完了

3. 平成15年度事業の内容

滝坂地区北部ブロック対策において優先度の高い松坂地区の対策の着手等、ハード対策の推進とともに、地すべり移動を観測する光ファイバーセンサーやGPS観測機器等のIT情報基盤整備によるソフト対策を実施します。



滝坂地すべりを上空より望む



GPS観測装置

地域振興資源を保全し活力ある社会へ

岩坪谷第4号砂防えん堤の本体工事に着手

～ 岐阜県吉城郡上宝村 ～

1. 事業の目的

1) 目的

神通川水系平湯川右支川岩坪谷は、活火山「焼岳」の影響により、地質は火山性堆積物などから構成され、非常に脆弱で荒廃が激しい溪流です。えん堤位置より上流は荒廃が著しく、また河床には不安定な土砂が堆積しており、大出水時には多量の土砂流出により下流に位置する新平湯温泉や国道471号線に大きな被害を及ぼすおそれがあります。新平湯温泉は年間20万人を越えるの観光客が訪れ、また、国道471号線は奥飛騨地方と長野県とを結び首都圏からの観光客を迎える観光アクセス道でもあり、万一被災すれば当地域の振興に影響を与えるおそれがあることから、砂防えん堤を整備し被害を軽減するものです。

2) 全体計画

事業計画：砂防えん堤1基（高さ14.5m、長さ56.0m）

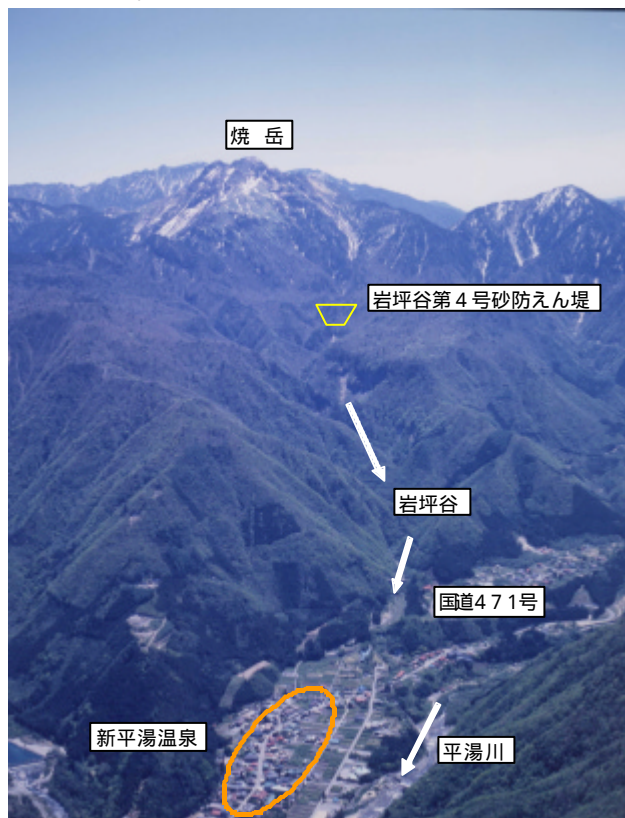
2. 事業の経緯

平成11年度 用地買収

平成12～14年度 工事用道路

3. 平成15年度事業の内容

えん堤本体工事に着手します。



新井郷川(阿賀野川水系)における再度災害防止対策 福島潟整備の新規着手(新潟県豊栄市他)

1. 事業の目的

1) 目的

新井郷川流域では、平成10年8月4日洪水による甚大な被害の再度災害を解消するため、河川激甚災害対策特別緊急事業及び河川災害復旧関連緊急事業の採択を受け、福島潟放水路が平成14年度に完成しました。

しかし、新井郷川本川や福島潟周辺では上流からの流量増や福島潟の水位上昇に対して十分な対策が取られていない状況にあります。

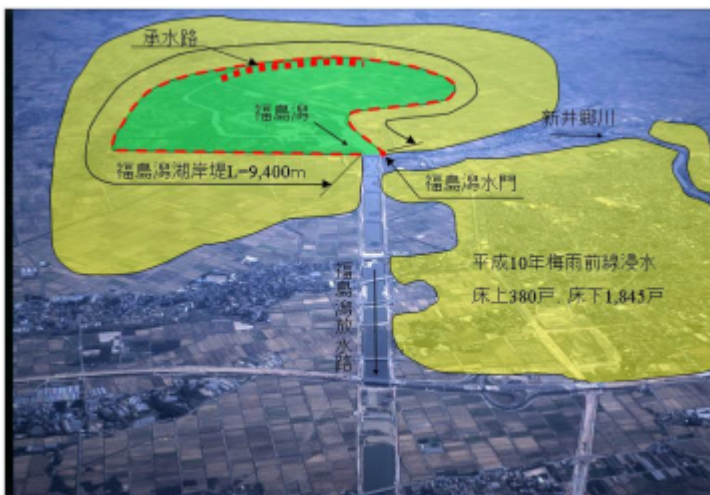
このため、福島潟水門及び湖岸堤の整備を実施し、新井郷川下流部及び福島潟周辺の治水安全度の向上を図ります。

2) 全体計画

福島潟湖岸堤 L=9,400m
福島潟水門の新設
承水路の改修

2. 平成15年度事業の概要

全体設計を実施するとともに、河道(承水路)の掘削に着手します。



- 福島潟湖岸堤整備予定箇所 -



- 豊栄市内の浸水状況 -

鯖石川さばいしかわにおける再度災害防止対策の推進

床上浸水対策特別緊急事業の完了

別山川べつやまがわを緊急対策特定区間として重点整備 (新潟県柏崎市)

1. 事業の目的

1) 目的

鯖石川は柏崎市の中心市街地を流れる二級河川で、昭和63年から平成9年までの10年間に5回の家屋浸水被害を受ける等水害の常襲河川でした。中でも平成7年には計3回の浸水被害が発生し、特に8月10日の出水では床上120戸、床下169戸の浸水被害を受けています。

この被害の再度災害を防止するため、平成11年度より実施してきた床上浸水対策特別緊急事業による河川整備を平成15年度に完了します。

また、引き続き支川別山川の吉井川が合流するまでの区間を「緊急対策特定区間」に選定し、平成19年度完成を目指し重点整備を図ります。

2) 全体計画

床上浸水対策特別緊急事業 (平成11年度～平成15年度)

整備区間：開運橋～別山川合流地点 L = 1,600m

広域基幹河川改修事業 緊急対策特定区間 (平成15年度～平成19年度)

整備区間：本川合流点～吉井川合流地点 L = 1,700m

2. 平成15年度事業の概要

鯖石川本川は、築堤護岸工、橋梁架替等を実施し、床上浸水対策特別緊急事業の完成を図ります。

別山川は、測量・設計を実施するとともに、用地買収に着手します。



- 平成7年の出水による被害状況 -

黒瀬川くろせかわにおける再度災害防止対策の推進 鉄道橋道路橋緊急対策事業の着手(富山県黒部市)

1. 事業の目的

1) 目的

黒瀬川では、昭和54年度に事業に着手し、現在までに河口から北陸本線 JR 橋下流までの約2,300m区間の河川改修を行ってきています。

その結果、JR橋から下流部については、治水安全度の向上が図られました。JR橋及び直上流の道路橋部分については、依然として河積狭小のままとなっており、平成10年にはこれに起因した浸水被害が発生しています。

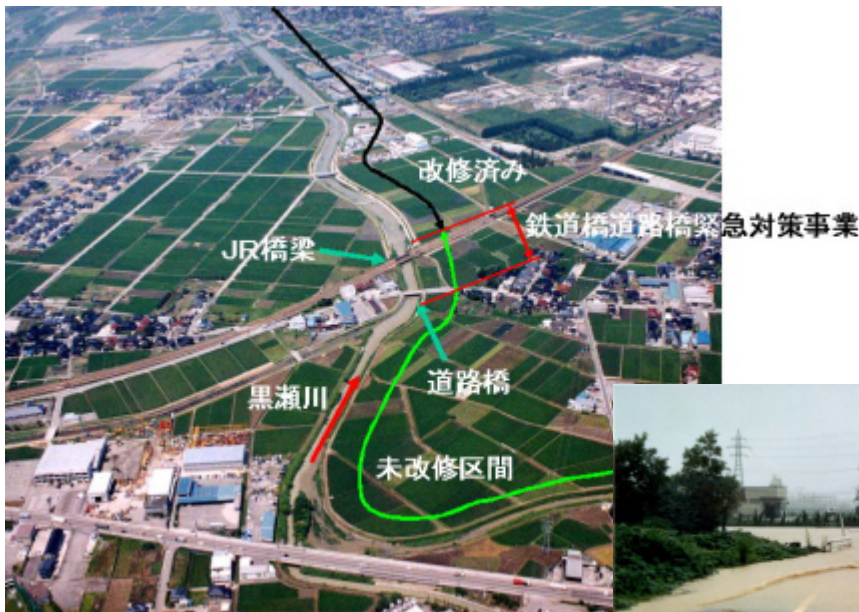
このため、JR橋及び道路橋の架け替えを早急に行い、治水安全度の向上を図ります。

2) 全体計画

鉄道橋 (JR北陸本線)	1 橋
道路橋 (県道黒瀬橋)	1 橋

2. 平成15年度事業の概要

JR橋・道路橋の詳細設計を行います。



- 黒部市内における浸水状況 -

くらべかわ 倉部川における再度災害防止対策 都市基盤河川改修事業の新規着手(石川県松任市)

1. 事業の目的

1) 目的

倉部川は松任市の市街地を流れる二級河川で、近年流域の宅地化が進行し、平成10年8月及び9月に連続して市街地の浸水被害が発生したほか、平成14年7月にも浸水被害が発生しています。

これらの都市水害に対処するため、下水道事業等と連携を図りつつ河川の改修を行います。

2) 全体計画

掘削・築堤・護岸 L=1,250m

附帯工事 橋梁5橋、取水堰1基、他

2. 平成15年度事業の概要

用地測量及び用地買収に着手します。



- 平成10年8月出水時の市街地浸水状況 -

一般国道 345 号 あさひばし 旭橋の事業着手

あらかわまち かみはやしむら 新潟県荒川町～神林村

1. 事業の概要

一級河川荒川に架かる旭橋を含む区間の幅員狭小と荒川の水位状況による通行規制区間を解消し、安全で円滑な交通の確保するとともに旭橋左岸の橋詰交差点での渋滞緩和を目的とした延長約 1.5 km の 2 車線道路です。

2. 平成 15 年度の概要

平成 15 年度より事業に着手し、道路の詳細設計及び用地買収を行います。



荒川右岸上流側より望む旭橋

新潟港海岸（西海岸地区）の整備推進

新潟港：新潟県新潟市

1. 事業の概要

新潟港海岸（西海岸地区）は、著しい侵食傾向にある海岸であったことから、侵食対策工事が行われてきました。しかし、日本海側特有の冬季風浪により施設前面の海底が侵食され崩壊の可能性があったことから、恒久的な対策と併せて快適で潤いのある海岸環境の創出が可能となる「面的防護工法」により整備を行っています。

2. 事業の経緯

新潟港海岸（西海岸地区）は、大規模な面的防護工法の先駆として昭和61年度より直轄による侵食対策事業に着手して以来、「国土保全」という観点から着々と整備が進んでいます。一方、市民からは過去に失われた白砂青松を蘇らせて「憩いの場としての海岸」を創出することが強く求められており、「ふるさと海岸整備事業」として快適な海岸空間の創出に向けて事業を進めており、平成28年の完成を目指しています。

3. 平成15年度事業の内容

平成15年度は引き続き、突堤・離岸堤(潜堤)および護岸(養浜)の整備推進を図ります。



新潟港海岸（西海岸地区）イメージパース

万代シティ周辺雨水対策事業

新潟県新潟市（公共下水道）

1. 事業の概要

1) 目的

新潟市は、平成10年8月4日の集中豪雨をはじめ3年連続で万代シティ周辺で浸水被害が発生しました。そこで、緊急かつ恒久的な雨水対策として、緊急都市内浸水対策事業（平成12年度補正予算より創設）の採択を受け、平成13年度より工事に着手しています。平成15年度は貯留管の整備が完成し、平成10年8月と同じ様な雨が降っても浸水被害から解消されます。

2) 全体計画

雨水貯留管の整備（管径2800mm 延長445m 雨水貯留量2,735m³）

2. 事業の経緯

- ・平成12年度補正予算により基本計画調査に着手
- ・平成13年度より雨水貯留管の整備に着手
- ・平成15年度完成

3. 平成15年度事業の内容

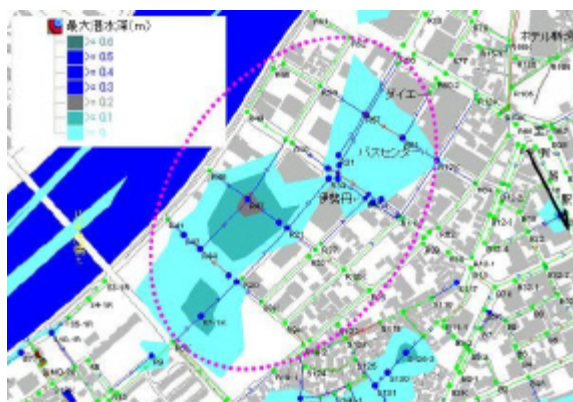
平成15年度は、工事を推進し貯留管の完成を図ります。



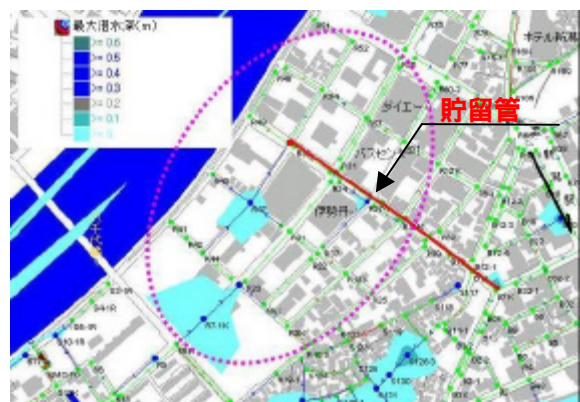
万代シティの湛水状況 (H10.8)



万代シティ内事務所の湛水状況 (H10.8)



整備前



整備後

金沢駅周辺雨水対策事業

石川県金沢市

1. 事業の概要

1) 目的

金沢市の中心部では、近年の都市化に伴う雨水流出量の増大により、集中豪雨時に低地で浸水被害が生じています。また、金沢駅周辺では、北陸新幹線関連事業と共にJR金沢駅周辺地区の土地区画整理事業等を推進しており、今後更に市街地の再開発が進むにつれ、浸水被害の拡大が予想されることから、平成9年度より雨水対策を進めています。

2) 全体計画

概ね7年に一度の降雨(50mm/時間)に対応できるよう雨水幹線、排水ポンプを整備します。

- ・流域面積 合流区域 404ha
- ・雨水増補幹線 管径 4.6m 延長 約1,800m
- ・排水ポンプ場 13.4m³/sec

2. 事業の経緯

平成9年度より増補幹線の築造に着手後、平成13年5月には発進坑を利用して、暫定供用を開始しています。また、平成12年度からは排水ポンプ場の建設にも着手しています。

3. 平成15年度事業の内容

浅野第3ポンプ場(土木・建築・機械・電気)の建設を推進します。

金沢市内の浸水状況(H10.9)



浅野第3ポンプ場(仮称)

